2025年6月21日

社会福祉法人新よどがわ
つくしんぼ保育園

2024年度（令和6年度）事業報告

（２３年目の保育より）

さつき共同保育所で34年、つくしんぼ保育園２３年目の保育が終了しました。２０２３年４月から一時預かり事業を開設し２年が経過しました。一時保育登録者60名と需要の多さを感じています。通常保育３９名と１０名近い子どもたちの保育を行ってきました。

正規職員が定着し、今後の１.２歳児の定員を見通して新規採用保育士の雇用は行いませんでした。昨年から残留の派遣保育士をクラスや一時預かり保育に配置し対応してきました。毎月の年齢別カリキュラム会議で発達のミニ学習の機会を持ち、子どもへのかかわりを大切に保育を行ってきました。

春のクラス懇談会で年間のクラス目標を伝えたり交流を行い、保護者会は冬にクラス交流会で子どもの成長を喜びあいつながる場となりました。運動会、発表会をはじめ乳児にとっての行事について話しうなど職員間で日常の生活あそびを大切にする保育をすすめてきました。

今年は３園での研修機会が増え、学びとともに保育の課題も見えてきました。世界や日本で起こっている情勢にも目を向け、保護者と職員、保護者同士が子どもを真ん中により良い保育と関係を築いていきたいと思います。

1，子どもたちの状況から

①0～２歳までの」年間入所状況

月	さくらんぼ（0）（定員9）	いちご（1）（定員12）	もも（2）（定員18）	合計（39）	年齢　入園　退園
4	8	12	18	38	
5	8	12	18	38	
6	9	12	18	39	0歳
7	9	12	18	39	
8	9	12	18.	39	
9	9	12	18	39	
10	9	12	18	39	
11	9	12	18	39	
12	9	12	18	39	
1	9	12	18	39	
2	10	12	18	40	0歳
3	10	12	18	40	
合計	108	144	216	468	

＊障害児の受け入れ　なし（療育へ通園児　1名）

②一時預かり事業の利用状況（延べ人数）

月	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	月合計	月利用数
4	3	55	33	0	4	0	95	19
5	14	73	25	0	0	0	112	27
6	12	63	28	0	0	0	103	25
7	14	58	31	0	5	0	108	30
8	9	36	34	0	11	0	90	25
9	16	50	32	0	0	4	102	29
10	25	56	27	0	0	0	108	25
11	33	50	27	0	0	0	110	25
12	35	41	19	0	0	0	95	20
1	42	42	24	0	0	0	108	22
2	41	43	26	0	0	0	115	27
3	36	47	34	0	0	0	117	24
合計	280	614	340	0	16	4	1254	
利用数	67	156	69	0	8	1	301	

・一時預かり保育の利用者数は前年と比べ延べ　430名増えた。電話による予約申し込みが毎回、30分で定員に達していた。今後は定員を増やすことを考える。

2, 職員体制と職員の状況

正規職員・・・１２名（7/1栄養士の新規採用職員採用）

園長１名　主任保育士１名　保育士７名　看護師１名　栄養士２名

非常勤職員・・・２名　週４日7.5H1名（有資格学生）　　週２日6H1名

派遣職員・・・・５名　週５日8H１名　　週５日7.5H1名　　週４日7H1名　　週４日6H1名

週３日6H1名

パート職員・・・6名　朝　週５日3H1名　　夕　週５日4H1名　　週５日2.5H1名

代替え朝夕、給食各１名　　事務　週２日8H1名

嘱託医・・・内科・小児科　はるなクリニック（はるな　令子）

大阪市淀川区西三国1-3-13-202

歯科　　伊藤歯科クリニック（伊藤公人）

大阪市淀川区東三国5-1-1近藤ビル２階

3, 健康・安全・危機管理

①感染症対策を日常業務の一環として行いおもちゃの消毒、夕方の清掃時のアルコール消毒を行ってきた。感染症（今年はRSウィルス、手足口病、胃腸炎が数人発生）の発生時期は玄関やクラスにお知らせを掲示し予防の啓発を行った。

②保健業務は看護師が対応し、体調管理、体調不良児の対応や保護者の相談に応じてきた。４月から

3か月間は給食調理に携わり、一時預かりの保育のクラスも入ってきた。

③9時半の時点で登園していない園児については電話連絡をして安否確認につなげてきた。支援の必要な保護者に対して電話連絡や家庭訪問をするなどの対応を行ってきた。

④地震、台風、津波などの避難訓練を消火活動とともに行ってきた。

⑤散歩に行く前の人数点検、散歩先の人数点検を徹底してクラス内や合同保育、長時間保育でも人数確認を徹底した。

⑥登園時、降園時の門の前で子どもの手を離さないよう保護者に声をかけ自転車の後方座席に子どもを乗せたまま園内に入る保護者に危機感をもって呼び掛け対応をしてきた。

⑦水遊び、プール前は職員会議で心肺蘇生法の実技訓練を行いAEDの使用方法も1年に1回行っい学習している。0歳児の仰向けでの睡眠、5分に1回の呼吸確認を徹底してきた。

⑧アレルギー対応できるよう、マニュアル学習をし、食の安全に留意しながら年齢に見合ったクッキングを行うことに心がけてきた。エピペン持参の園児がいたがアレルギー食を献立に組み込まなず、エピペンを使用することはなかった。

⑨職員会議で栄養価計算を報告した。鉄分や食塩相当量の不足の理由、乳児にとってはどうなのかなど職員の学びになり共通人式できた。

⑩事故、けがは以下のとおり

日時	対象児・傷病名	けが発生時の状況	けがの状況・処置
4/17	1歳児・男児 擦り傷	絵本棚から本を取り出した時、自分で絵本の角を左目の下（ほほ）打った。	打ったところが、少し川がめくれ出血した。患部を洗浄し止血し、西出医院に受診し処置。完治。
1/15	2歳児・男児	クラス内で夕方の保育中にブロックで遊んでいる時、ブロックをまたごうとして手を付けず顔と口を打つ。	口を洗浄し冷やして止血をした。伊藤歯科クリニックに受診し今のところ、歯や歯茎に問題はないが今後黒ずんで来る可能性はある。（経過観察では黒ずみはなかった）

4, 保護者の願いにこたえる保育・よりよい保育の創造

①今年の運動会、発表会は0歳児から2歳児まで保護者の方に見ていただき「全クラス見ることができてよかった」の感想が多く発表会の給食レシピ集も好評だった。

②区の子育て支援（要対協）との懇談を2回行い情報を担当課や北部子ども相談センターと共有してきた。園長と主任が出席した。子どもと保護者にとってよりよい援助ができる話し合いができたのはよかった。

5, 地域に根ざした保育園をめざして

①保育実習・小児看護実習の受け入れは下記の通り

・大阪こども専門学校（保育） 1名（6/17～6/28）

・大阪保健福祉専門学校（小児看護）（６月～９月）３回各３日間

②子育て支援自主事業「ぽっぽの会」を再開した。年間６回。人数は各 2～3 名と少なかったが、健康相談、離乳食相談を行い喜ばれた。

6, 職員の質の向上をめざして

①年齢別講座　８名　キャリアアップ研修　４名（園として参加を提示）　全国保育問題研究会　１名（宿泊を伴う）　全国保育団体研究集会　２名（宿泊を伴う）

②法人研修は正規職員は全員参加した。２歳児担任が発表し、後日の職員会議で研修の感想を発言。法人内の「職員の発表に学ぶことが多かった。描画活動が楽しみになってきた」などの感想が多かった。

③園内研修

・大阪市の出前研修（事故予防のとりくみおよび対応）・消防署からＳＲＣ研修・エピペン講習会（中津済生会）

④職員との面談　７月・１月

・アンケートを事前に記入し 30 分内で行った。・パート職員は１５分くらい　２回行った。

7, 中長期計画

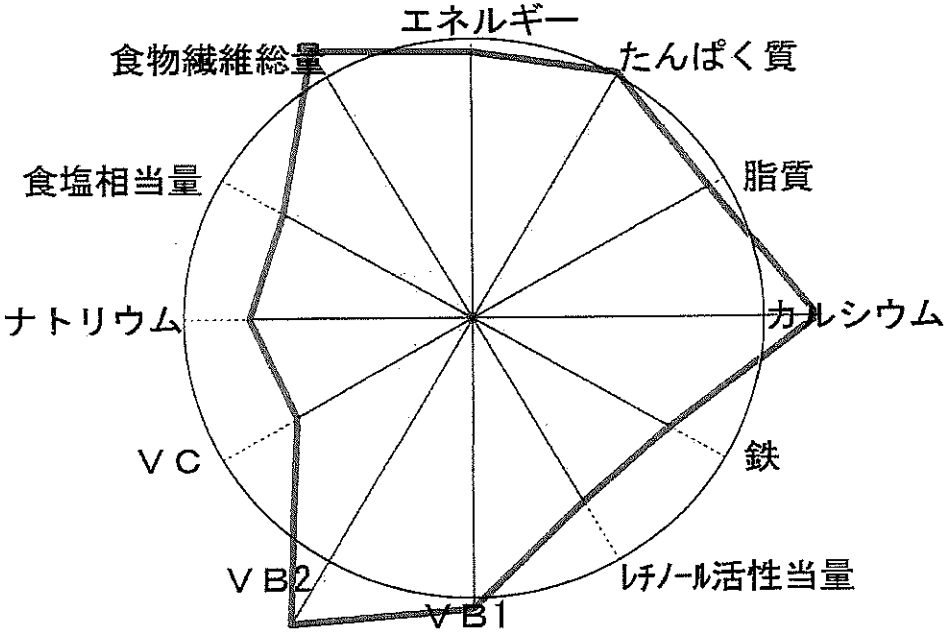
①つくしんぼ西保育園が１歳児から受け入れるにあたってつくしんぼ保育園の定員を法人で話し合ってきた。今後の運営、事業を相談検討していく。地域のニーズに応え、前年度より一時預かり事業保育の拡充を行いつつさらに需要に見合った内容などの計画をたてる。

［摂取量・ＰＦＣグラフ］

令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日

つくしんぼ保育園　未満児

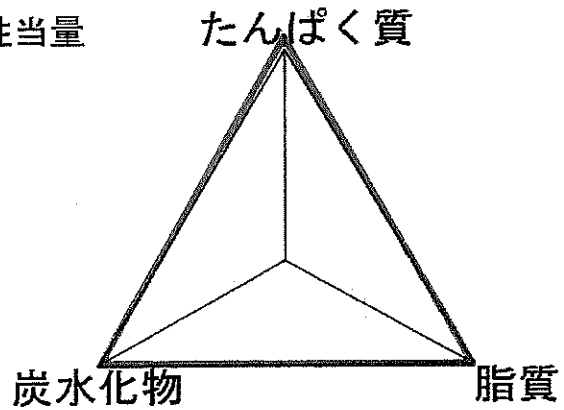
一人当たり平均栄養摂取量



成分項目		基準値	実績値	比率%
エネルギー	kcal	461	437	94.8
たんぱく質	g	18.5	18.6	100.5
脂質	g	14.9	14.0	94.0
カルシウム	mg	213	253	118.8
鉄	mg	2.3	1.8	78.3
ﾚﾁﾉｰﾙ活性当量	μg	186	141	75.8
ビタミンB1	mg	0.25	0.26	104.0
ビタミンB2	mg	0.27	0.34	125.9
ビタミンC	mg	20	14	70.0
ナトリウム	mg	650	497	76.5
食塩相当量	g	1.6	1.2	75.0
食物繊維総量	g	4.0	4.4	110.0

（通常献立のみ）

ＰＦＣ



（基準値）

たんぱく質：　17%　(16%)
脂　　質：　29%　(29%)
炭水化物：　54%　(55%)